

ず～むあっぴ☆

オホーツク

2023年  
2月号農林水産省  
北海道農政事務所  
北見地域拠点

2月の斜里岳（清里町）

## 清里町の持続可能な農業について、自ら調べ考える 北海道清里高等学校（清里町）

### 抱いた疑問を自ら調べ、まとめ、伝える「環境科学」の授業

北海道清里高等学校は、3年生の選択授業に「環境科学」を設けて、令和3年度からSDGs（持続可能な開発目標）について取り上げています。この授業では、座学はもちろん、地域の専門家から指導を受けながら行う農作物栽培や清里町の豊かな自然でのフィールドワークなどがあり、これらを通して抱いた疑問について自ら調べ、考え、さらに発表して伝えることを大切にしています。

### みどりの食料システム戦略を学習テーマに

今年度、SDGsの授業の一つが「みどりの食料システム戦略」（以下、「みどり戦略」）でした。「みどり戦略」は令和3年5月に農林水産省が、環境負荷低減を図りながら食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を目指すために策定しました。

担当の内山先生は「国が進めるみどり戦略（持続可能な農業）と清里町の農業の実態を学び、問題意識を持って自分のできることを考えてほしい。」と考え、授業に取り入れたそうです。

### みどり戦略と清里町の農業について学ぶ

令和4年6月10日には北見地域拠点が農林水産省の視点で、6月14日にはJA清里町が地域の農業の視点での授業を行いました。

当拠点の出前授業では、講義「農業や肥料・農薬などについての基礎知識」「みどり戦略について」と「みどり戦略を題材にしたカードゲーム～何ができるか考えてみよう～」の3本立て。ボリュームたっぷりの内容にも、生徒の皆さんは講義に熱心に耳を傾け、カードゲームでは化学肥料の低減に向けて、どんなことができるか活発に意見を出し合っていました。

### 授業から7か月後の発表会

令和5年1月27日、JA清里町職員、北見地域拠点職員の参観のもと、学習発表が行われました。3グループに分かれた生徒たちの発表は、これまでに調べたことや生徒や農業者を対象にしたアンケートを基に考えられており、町民に農業に興味を持ってもらい化学農薬を低減するアイデア、農業者へみどり戦略をもっと知ってもらう必要があるとの国への指摘、そして、みどり戦略に取り組むにあたってのメリットやデメリットなど、グループごとに特色ある発表でした。参観者の講評として、この授業を企画した清里町コミュニティスクールコーディネーターの千葉氏から「農業の盛んな清里町のことをよく知り考えることで疑問を持ち、自らできることに取り組んでほしいと思い、今回のテーマを提案した。今回の経験を社会に出てもいかしてほしい。」という激励の言葉がありました。

内山先生のお話によると、「生徒の皆さんは、幅広いみどり戦略の内容を理解するまでに時間がかかった。」とのこと。発表からもその苦勞を感じました。今回苦勞して学んだことや得た気づきを大切に、これからも食料や農林水産業に関心を持ち続けていただけたらうれしいです。



授業で作成したSDGsポスターの一部  
(清里高校Facebookから)



【出前授業】北見地域拠点職員の講義の様子



【出前授業】カードゲームの様子  
(清里高校Facebookから)



【発表会】学習発表の様子



内山先生（左）と千葉コーディネーター

【問い合わせ先】北海道清里高等学校  
住所：北海道斜里郡清里町羽衣町38番地  
TEL：0152-25-2310



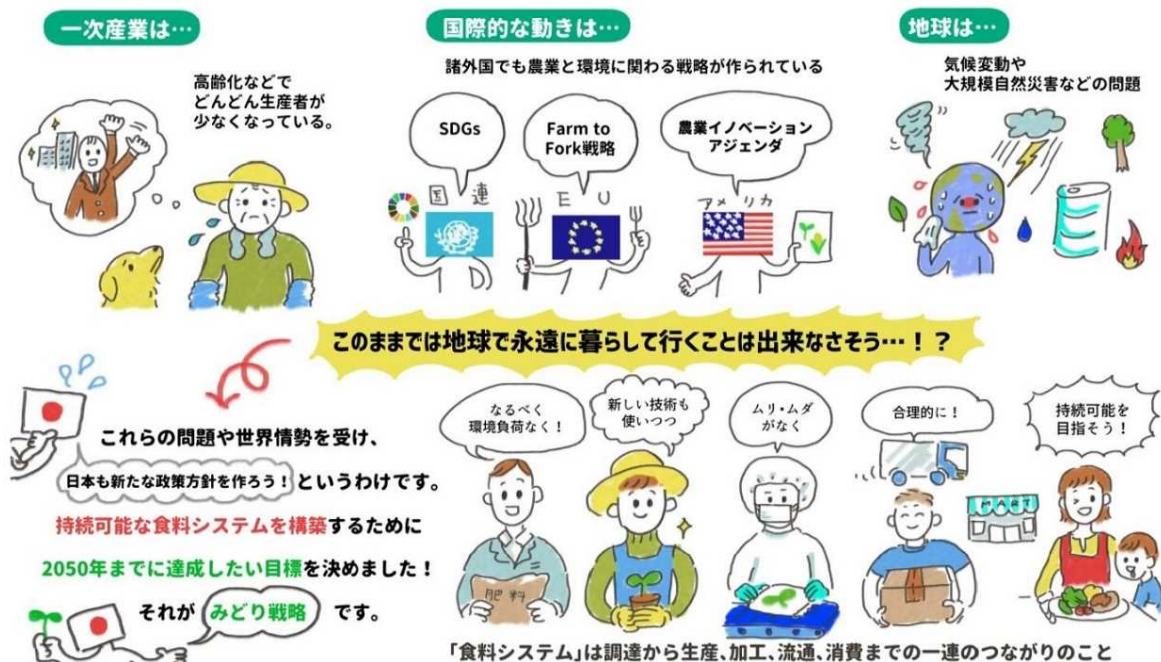
農林水産省は令和3年5月、調達から生産、加工、流通、消費に至るまでの食料システムを持続可能なものとするため、2050年までの中長期的な観点で、環境負荷低減を図りながら、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を目指す「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

## ▶みどりの食料システム戦略ってなに？

わたしたちの「食」は、調達から生産、加工、流通、消費まで、あらゆる関係者のつながりによって成り立っており、これを1つの大きな仕組みとしてとらえたものを「食料システム」と呼んでいます。

未来の子どもたちの「食」を守るためには、「食料システム」を環境にやさしい(=みどり)ものとし、みんなで身近な「食」について関心をもって、これを支えていくことが大切です。

農林水産省は、未来まで続けられる食料システムを構築するために2050年までに達成したい目標を決めました。それが、「みどりの食料システム戦略」です。



イラスト：伊藤沙智（苫前町 伊藤牧場）

どんなことだろう？…もっと詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>

